

丹波篠山

Apr
2020
Vol. **90**

市議会だより



PHOTO : 大書院と桜

弥生会議のトピックス

- 令和2年度予算を原案可決
- 条例改正等活発な質疑
- 一般質問：11人が登壇

P. 2~4

P. 5

P.10~15

令和2年度当初予算

予算総額

411億5,113万円

原案 可決

令和2年度丹波篠山市一般会計予算を含む6議案が上程されました。審査については、予算決算委員会（足立義則委員長・向井千尋副委員長）に付託し、総務文教・民生福祉・産業建設文科会によって審議を行い、すべて原案可決しました。予算決算委員会での主な質疑内容をご紹介します。

QRコードをスマートフォンなどで読み取ると本会議の動画をご覧いただけます。



一般会計

■東京2020オリンピック・パラリンピックホストタウン事業 [446万円]

問 ホストタウン事業の対応国をバハマとした理由は。

答 バハマは陸上競技でトップレベルの選手が所属し、文化的には首都のナッソーがユネスコ創造都市ネットワークのクラフト&フォーク分野に加盟されていること等による。

答 これまでは住所、氏名、生年月日の情報を本人や代理受領者が手書きで記載した問診票情報から入力していた。これを住民基本台帳から情報の提供を受け、住基と整合させ、世帯ごとの管理ができる。また、ダイレクトメールの送付が可能になり郵送費を削減できる。

■観光施設整備事業 [7320万円]

問 郡家観光駐車場トイレの利用形態は。

答 観光客はイベント時のみの利用、また市場関係者にも利用してもらう。

問 トイレ運用の考えは。

答 市場に対して維持管理をお願いするか、負担金を求めるか等は、今後協議し適正に取り組む。

■丹波篠山の家推進事業 [3169万円]

問 丹波篠山の家を建築するスケジュールは。

答 令和2年3月1日に地元説明会を行った。認定基準を令和元年度末までに策定。令和2年夏頃に設計業務を完了し秋頃より建築工事を着工する予定。令和3年の年明けから年度末を目途にモデルハウスを完成させ、内覧会を開催したい。

■安定ヨウ素剤配布事業(432万円)
問 安定ヨウ素剤配布事業システムの内容は。



■コミュニティ施設管理費

【1922万円】

問 採算状況が悪くなり経営が非常に厳しくなっても補填はしないのか。

答 指定管理料は3年間、現状のまま補填しない。管理者として赤字にならない経営をしていたら。



泊まれる学校大芋村

■林業一般管理事業 【1563万円】

問1 森づくり支援員の業務内容は。

答1 これまでの森林施策を検証し、ふるさとの森づくり構想をさらに進めていくためには、どのような施策が必要かを専門的な見地から指導・助言をいただく。

問2 職員の専門性に課題があるのではないか。

答2 県が開校した森林大学の行政職員に対する短期研修会に職員を派遣

するとともに、森づくり支援員の指導の下、更なる資質向上に努めていきたい。

■幼稚園預かり保育事業

【7929万円】

篠山・たまみず・岡野3幼稚園区における篠山幼稚園での預かり保育設置事業について、近距離の地域内に公立幼稚園が3園と私立こども園が2園ある中、その妥当性等に多くの質疑が出されました。

問 公立の3幼稚園の今後の方向性について、将来的には私立のこども園にしていくという目標は変わっていないのか。

答 最終的に目指すところは変わらない。



篠山幼稚園・小学校の正門

問 篠山幼稚園に開設するという話があるが、隣接するささやまこども園と園児を奪い合うことはないのか。

答 検討会でも様々な案を提示したが大勢が今回の意見であった。財政的な負担を低減しながら、篠山幼稚園での事業実施となった。

この3幼稚園のあり方検討会は、教育委員会ではなく施設整備を担う市長が委員長として採配を振る意見もありました。このことに疑問を呈する意見もありました。

■国民健康保険特別会計予算

問 特定健診審査受診の普及啓発について、未受診者対策事業を業者に委託するとあるが、個人情報の取り扱いは。

答 対象者データは、個人を番号化して委託事業者に送ることから特定できない。

■介護保険特別会計予算

問 介護保険の基金状況は。

答 基金残高は約9025万円。基金運用は、今後の財政状況等を踏まえて考える。

■水道事業会計予算

問 県水で供給するエリアを増やし、自己水を減らして水道料金を抑えていくのはどうか。

答 県水が配水できるエリアは限られており、現時点で配水可能なエリアの上限に近づいてきている。

■下水道事業会計予算

問 企業債を借りる基準は。

答 企業債発行は、国庫補助金が約2分の1、事業費の50%全額を企業債とすることが可能。負債抑制のため50%の部分の90%を起債としている。借入金利は0.5%〜0.7%である。



～賛否の分かれた議案を公開します～

議案等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	小島政行	隅田雅春	向井千尋	渡辺拓道	大西基雄	河南芳治	足立義則	安井博幸	恒田正美	栗山泰三	大上和則	田村直也	國里修久	吉田知代	前田えり子	河南克典	園田依子	森本富夫
議案6 丹波篠山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
議案11 丹波篠山市地域コミュニティ活性化施設の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—
議案25 令和2年度丹波篠山市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	—
議案26 令和2年度丹波篠山市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
議案27 令和2年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
議案28 令和2年度丹波篠山市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—

※① ○は賛成、×は反対。 ※② 森本議員は議長のため、表決には加わっていません。

■議案第6号

【反対討論】

- ・9.2%の引き上げを1.1%に抑えているが、これ以上の引き上げは認められない。子育て支援にも反する引き上げ。財政調整基金の繰り入れを多くする等、負担を軽くすべき。

■議案第25・26・27・28号

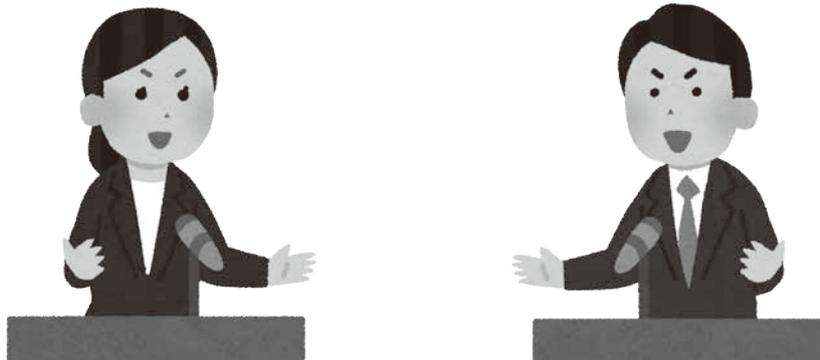
【反対討論】

- ・財政削減を優先するのではなく市民の命と暮らしを優先した予算の使い方が必要。

■議案第25・26・27・28・29・30号

【賛成討論】

- ・今後も財政健全化への取り組みは予断を許さない状況。限られた財源の中で本市の魅力を発揮するための重要施策が盛り込まれた予算である。



3月議会において可決した条例等



丹波篠山市介護保険条例の一部を改正する条例

消費税の引き上げに伴い、低所得者に対する介護保険料を軽減する法律が改正されるため、第1号被保険者の介護保険料軽減にかかる条例の改正を行うものです。

【主な質疑】

介護保険財政への影響はどの程度か。

答 低所得者軽減は総額2300万円。そのうち1100万円が国庫負担、残りが県及び市の負担となることから市の負担は600万円になる。

丹波篠山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

平成30年4月から、国民健康保険は広域化され「国民健康保険事業費納付金」により、税率を決定しています。平成30年度の精算分は、令和2年度に県の歳入になることから当該納付金が大幅に増加します。被保険者の税負担が急激に増加しないよう財政調整基金を繰入れ、一人当たり平均保険税の引

き上げを1・1%に抑えようとするものです。

【主な質疑】

予備費や財政調整基金を使ってももう少し引き下げられないのか。

答 基金を繰り入れなければ、9・2%の増加を見込んだが、これを0に抑えるような運営を続けると財政調整基金も間もなく底をついてしまうと考えている。国民健康保険運営協議会でも協議し、市民の意見も踏まえた上で今回の決定に至っている。

丹波篠山市地域コミュニティ活性化施設の指定管理候補者の指定

丹波篠山市公おおよけの施設の指定管理者の指定手続等に関する条例に基づき、「丹波篠山市雲部地域コミュニティ活性化施設」を「合同会社里山工房くもべ」に、「丹波篠山市福住地域コミュニティ活性化施設」を「特定非営利活動法人SHUKUBA」に、また「丹波篠山市大芋地域コミュニティ活性化施設」を「一般社団法人おくも村」に指定管理候補者として指定しようとするものです。

【主な質疑】

各指定管理候補者の団体構成は基本的に3年間代わらないと思うが、各団体の役員を担う方は個人として構成しているのか。それとも地域の肩書によって担っているのか。

答 各団体の役員については、まちづくり協議会の会長が役員になるといった限定はない。これまでの経緯をよくご存じの方、地域をよくご存じの方が各法人の主要なメンバーになると考えている。



里山工房くもべ



旧福住小学校内の加工所

丹波篠山市営改良住宅条例等の一部を改正する条例

債権の消滅時効や保証契約等について、民法が改正され、令和2年4月1日より施行されることに伴い連帯保証人制度を廃止するとともに、民法の改正の施行に際して所要の改正を行うものとするものです。

【主な質疑】

現在、連帯保証人を付けて入居されている方の債務に対する連帯保証は今後も効力があるのか。

答 今回の民法改正の4月1日という施行に際し、従前の契約に対しては、現状の規定と保証人の内容を適用するため効力はある。

活発な 補正予算審査

原案
可決

一般会計を含む8会計の補正予算10議案が上程され原案可決されました。審査については、予算決算委員会（足立義則委員長、向井千尋副委員長）に付託し、総務文教・民生福祉・産業建設の各分科会で質疑を行いましたので、その主な内容をお知らせします。

一般会計

■学校管理費 〔▲1200万円〕

問 小中学校の電気代が大幅減額となった理由は。

答 空調設置の早期完成を目指し、前年度実績の五割増しの電気代を計上したが工事の遅れにより不要となったことから減額するものである。

■わが家・わが村の住もう帰ろう運動推進補助金 〔▲798万円〕

問 補助金の減額理由及び今後の方向性は。

答 推進補助金10万円の助成だけではなかなか進まない状況である。令和2年度以降は各地区の状況を聴取・把握し、地区ごとの課題解決につながるよう推進員の地区リーダーを配置していく。

■予防費 〔▲484万円〕

問 高齢者の肺炎予防接種は、新型コロナウイルス肺炎に効き目があるのか。

答 高齢者の肺炎球菌予防接種は、細菌の感染症予防である。今回の新型コロナウイルス肺炎はウイルスであることから、予防にはならない。

■農業施設等新設改良事業補助金 〔▲1026万円〕

問 この補助金は1件の申請も無かったのか。

答 環境配慮の水路工事については多面的機能支払交付金事業に取り組み組織からの要望が無く申請はなかった。

■職員人件費等 〔1037万円〕

問 振替勤務に係る時間外勤務手当未払いの件は4年前にも定期監査で監査委員から指摘があったはずである。なぜ今まで改善しなかったのか。

答 当時は口頭による指摘であり、正式な指摘ではないと認識していた。真摯に反省し、今後は厳正に運用していきたい。振替勤務を命じる時は、その一週間以内に振替休を指定する。それが難しい場合は、四週間以内に振替休を取得させ、その代わりに100分の25の時間外手当を支給したいと考えている。

■国庫補助道路整備事業 〔3億1358万円〕

問 国の大型補正予算で「道路インフラの老朽化対策」「未就学児等の交通安全対策」等が配分された。この事業の前倒の内訳は。

答 要望額に対する内示額で88%を示されている。委託料は、橋梁の点検業

務201箇所で5300万円。橋梁長

寿命化修繕計画に伴う設計業務が10橋分で8000万円。工事請負費は10橋分の修繕工事費が1億8005万円。通学路の交通安全対策工事費が500万円。未就学児の安全対策工事費は、満額の1270万円である。

国民健康保険 特別会計

問 今田診療所の収入減額の状況は。

答 今田診療所では月曜日から金曜日、土曜日の午前中に診察をしている。木曜日は整形外科も診療している。人口の減少に伴う患者数の減少と考えている。

介護保険特別会計

問 保険料の普通徴収が若干増えているが、どのような傾向なのか。

答 普通徴収の人数が増えているのは、65歳になる方が増えていることが要因である。無年金や低所得で普通徴収に移る方の数は増えていない。

下水道事業会計

問 見込みより新規接続が少ない理由は。

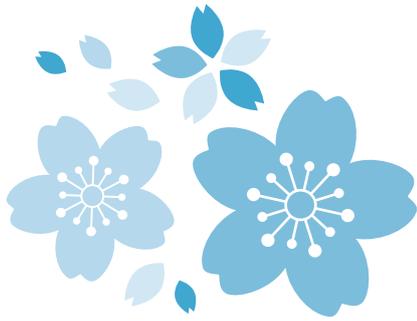
答 公営企業法の適用により経理処理の変更が生じたため、1300万円の減額となった。約1250万円は前受金で、4月以降の接続完了に伴い負担金に振替える。

スマートフォンなどで読み取ると本会議の動画をご覧ください

QRコード



(そのほか) (職員人件費等)



新型コロナウイルス感染症対策会議を設置

新型コロナウイルス感染が広がっている中、2月28日に必要な議会機能を確保するため、「新型コロナウイルス感染症対策会議」を設置しました。対策会議における主な役割は、左記のとおりです。

- ① 市からの情報などを速やかに議員に情報提供すること
- ② 議員からの情報を把握し、必要に応じ市対策本部に提供すること
- ③ 必要に応じて国、県等への要望を行うこと ほか

また、議員に発熱があった場合における会議出席の取り扱いやマスクを着用しての会議出席、休憩時間中の喚起等、感染防止のための方針を定めました。

そのほか傍聴者への対応としては、会議室入口に「咳エチケットや正しい手洗い」を啓発するチラシを掲示するとともに、アルコール消毒液の設置やマスクの提供を行いました。

4月8日現在では、幸い当市において感染者は確認されていませんが、未

だ予断を許さない状況です。今後も引き続き、状況を注視しながら、必要に応じて協議し適切な措置を講じていく考えです。

市民の皆様におかれては、不要不急の外出を可能な限り控えていただき感染抑制に努めていただくとともにご自身やご家族の健康には十分ご留意いただきますようお願い申し上げます。

出張版議員と語る会の実施

これは市民の皆さんとの多様な意見交換の場を設けるため、令和元年度より開催しているものです。

今回、和牛繁殖部会・肉牛部会の方からの開催希望があり、「畜産農家への規制について」をテーマとして去る2月14日に意見交換を行いました。そこで出された主な意見(要旨)は左記のとおりです。

- ・ 畜産農家への規制については行政の進め方に疑問を感じる
- ・ 堆肥の適正処理・臭気の課題について耕種農家の継続的な堆肥利用への期待や近隣市町のように堆肥センターの設置や下水道活用を求め、農

都宣言の趣旨とのズレや近隣市町の振興状況との比較から、本市での畜産経営は希望をもちにくい 他

こうした意見が示されたことから、議会運営委員会で協議し、全議員でこれらの意見を共有するとともに市長に対して申し入れを行いました。その内容については左記のとおりです。

- ① 畜産農家の畜産行政への信頼が低下してきている。市は畜産農家の実情と将来計画をさらに正確に把握し、農都宣言の趣旨に則った行政運営に努められたい。
- ② 臭気の原因となり得る堆肥の課題については、農家の規模拡大や事業継承を含む新規参入も見据えながら本市に望ましい将来も安心できる耕畜連携の仕組みを構築すること

出張版議員と語る会の開催を希望される団体等については議会事務局までお気軽にお問い合わせください。
(TEL)552-6855

議会運営委員会委員長報告(所管事務調査)

総務文教常任委員会

産業建設常任委員会

●「TOBAミラリートーク」について
(鳥羽市)

三重県鳥羽市議会では議会報告会を平成21年から町内会自治会や各種団体に向けて実施していましたが参加人数は減少し若者や女性が少ない等の課題がありました。1年間休止して議論し、「TOBAミラリートーク」として再始動され今後は量から質への転換等を課題とされています。

●「市議会モニター」について(四日市市)

三重県四日市市議会は議会への「市民参加の推進」として、市議会モニターを設置しています。市議会モニターは本会議や常任委員会、議会運営委員会等可能な範囲で傍聴し、感じたこと等を文書で提出します。選考方法は、推薦依頼及び一般公募により約50人を議長が委嘱します。



鳥羽市議会視察の様子

改善した主な事項としては、傍聴受付の際、住所や氏名等の記入の廃止や会議のインターネット配信を開始されるなどしています。そのほか、四日市市議会の視察では、「議会報告会、シティ・ミーティング」についても調査しました。

【考察】

視察の取り組みを参考にしつつ市民参画の推進や市民に開かれたわかりやすい議会運営に努めていかなければならないと考える。

スマートフォンなどで読み取ると本会議の動画をご覧ください

QRコード



当委員会では丹波市立氷上中学校を視察しました。同校では令和元年度に教育課程を見直し、中間テストを廃止されました。その代わり定期的に小テストや単元テストを活用して、学びの定着に向けた取り組みが行われています。また、保護者の負担軽減を目的として家庭訪問を廃止し、希望者との懇談により連携を深める取り組みが開始されています。

また、教育委員会文化財課より、「篠山城跡地内での整備事業」について説明を受け、現状を確認するとともに本市の教育の情報化の現状について、篠山小学校にて調査を行いました。

【考察】

「学校の当り前」を改革する取り組みは検討に値する。また、本市における教育の情報化は先行した取り組みが進んでいる。



篠山城跡地内の現地踏査

当委員会では、年間テーマである「観光行政」に基づき、農都創造部事業基本方針、観光まちづくり戦略について調査しました。

「事業基本方針」は、潤いのあるまちづくりを基本に、主要農産物の振興、観光振興、農業・農村の担い手育成、自然環境の保全と活用を重要政策課題とし、取り組み方針を掲げています。

「観光まちづくり戦略」は、2030年に宿泊者を倍増(約24万人)させる目標を掲げています。4つの柱(くろまめ宣言)である地域力、発信力、おもてなし、ブランド力に基づき、取り組みを進めようとしています。

【考察】

人口減少に伴う地域経済活動の縮小を抑えるため、関係人口、交流人口の増加につなげていく必要性がある。

【くろまめ宣言】

- く ぐらしの豊かさを継承し、市民が楽しめるまち(地域力)
- ろ ローカルの魅力をグローバルに発信するまち(発信力)
- ま 毎日、観光客がゆったりと時間を過ごせるまち(おもてなし)
- め めざすは、ふるさと日本一、世界一のまち(ブランド力)

民生福祉常任委員会所管事務調査報告

これまで民生福祉常任委員会では兵庫医科大学ささやま医療センターの分娩休止に伴う分娩の在り方について、調査研究を行ってきました。その主な目的は、ささやま医療センターで分娩ができなくなったことによる課題を推定し、その対策についての論点整理を行うことです。委員会では課題と対策を左記のように整理しました。

●分娩施設の減少について

産婦人科医院の設立・運営が考えられますが産科医確保や運営費用等、実現は困難です。パースセンター

課題	対策
分娩施設の減少	・産婦人科医院 ・パースセンター（助産院）
分娩時の移動	お産応援119（救急車搬送）
診察時の移動	出産支援金（10万円）
妊婦の不安への総合的対応	子育て包括支援センターふたば等の充実

●分娩時の移動について

お産応援119事業が計画され、スピード感をもって事業化されたこととは評価できますが、利用条件として、自力（家族等の関係者含む）での分娩医療機関への受診が困難な場合が規定されています。妊婦にとって利用し易い運用となるよう留意する

●不安解消への総合的な対応について

「ふたば」に期待される役割が大きいと考えます。広聴機能も発揮しながら妊婦の意見を踏まえた支援策検討に結び付ける必要があります。また相談体制の拡充など柔軟に検討することが必要です。

●診察時の移動について

必要があります。

アクセス性の低下と引き換えに経済的支援を行う趣旨は理解できます。しかし積算根拠に乳児の衣料品等も含まれていることや財政の影響等も踏まえ、第3子目以降の出産を祝福する出産祝金事業とも併せて在り方を検討する必要があります。

の設立・運営については、事業効果は期待できるものの助産師確保や嘱託医療機関等の設置、妊婦のニーズ把握等、課題も多く既存の医療機関があることも踏まえた検討が必要です。

こうした個別課題の検討を踏まえ、委員会として下記の考え方が重要と考えています。詳細は市HPや本会議での委員長報告をご覧ください。今後市民の意向を汲み取るとともに長期的に市政運営を展望し、両者を統合・調整しながら、委員会活動に取り組んでいきます。

スマートフォンなどで読み取ると本会議の動画をご覧ください

QRコード



①既存の医療機関の活用及び連携の重要性

- ・市内医療機関との長期的な関係を見据えた「連携のかたち」づくり

②医療圏の意識

- ・丹波医療センターを含め、当市を取り巻く医療サービス等について、市民に対して丁寧にアナウンスしていくこと
- ・丹波医療センター産婦人科のNICU（新生児集中治療室）化に向けた働きかけ

③妊婦・市民の意向の把握（出産支援に対する公共性の評価）

- ・これまでに施策化された事業と令和2年度の検討内容も踏まえた上で、妊婦や市民の意向等を把握するための調査の実施



公明党 隈田 雅春

1. 施政方針・教育方針から
2. 大衆幸福度をまちづくりの指標に

QRコード



問1 キャッチフレーズ「日本の宝石 Waku Waku 都市(シティ)丹波篠山」の日本の宝石とは何を指すのか。

農村景観や篠山城大書院、八上城、黒豆や山の芋、丹波焼、デカンショ節など先人から受け継ぎ大切に守ってきたものが宝石。

大書院を活用したナイトライフの検討状況は。

スケジュールは決まっていない。職員で構成する「宿泊者倍増プロジェクト」で検討する。

東アジアの都市と交流を進めては。

ユネスコ創造都市加盟の東アジア7都市のみならず、多くの加盟都市との交流を進めていく。

郡家観光駐車場の活用方法は。

サイクリング拠点としての活用も含めて検討する。

「気候非常事態宣言」の具体的なスケジュールは。

今年度中に表明する。宣言の表明に留まることなく行動指針など一定の方向性を示すものになりたい。

県に対して重点個所の河川の浚渫



(水底をさらって土砂などを取り除くこと)については要望していくべきでは。

国は令和元年度から要件を満たさない事業でも堆積土砂掘削など交付税で支援する制度を創設した。京口橋上流、和田地内などで堆積土砂撤去工事を実施している。

大河ドラマ「麒麟がくる」を契機として八上城跡整備基本計画策定に着手しては。

「丹波篠山市文化財保存活用地域計画」を策定中。その中で八上城跡をどのように保存活用するか検討する。

問2 大衆幸福度をまちづくりの指標にしては。

まちづくりの目標に市民の幸福という観点を持って成果指標を定めていくことは大切。今後研究していきたい。



一以・維新/渡辺 拓道

1. 新型コロナウイルス感染症対策について
2. 施政方針と第3次総合計画並びに教育方針について

QRコード



問1 3学期最後が休校となった。学習の遅れは出てきていないか。また、遅れがあるとすれば、夏休みに授業を行うことも想定されるのか。

多くの学校では復習の時期に入っていたため、新学期のはじめには取り戻せる見込み。夏休みは使わない方向で調整したい。

介護福祉施設などでも職員のストレスが溜まってきているようである。市の後方支援はできないのか。

今後事業所の状況を把握していく。地域経済に影響が出てきている。臨時運転資金を借りる事業者に対し、追加子補填などの支援はできないのか。

提案を参考に検討を始める。



問2 人口減少による10年後の財政の影響額は。

令和10年には、市税で0.6億円と地方交付税で0.5億円の合計1.1億円の減額を見込んでいる。

市再生計画では、令和1年度に財政の収支バランスを取るとしてきた。達成できる見込みか。

実質的にはバランスが取れる見込み。

ふるさと納税額拡大のため利用する納税サイトを広げては。

同じ考えの下、「楽天」については昨年11月から順次進めている。「さとふる」についても検討していく。

総合計画中間答申には、まちづくり単位である19地区の中心を表す「地区核」の具体的な表現がない。19地区の中心地を重視する考え方は変わるのか。また、新制度「特定地域づくり事業協同組合制度」は、人口減少下の地域を守る有効手段ではないか。

次の10年も「地区核」は重視していきたい。当該制度の調査研究を進める。



安井 博幸

1. 総合計画基本構想(案)への提言
2. 既存施設の改修で「道の駅」を

問1 次の十年を考えると、「人口減少」「少子化」「高齢化」に加え「地方財政」の危機感がある。現状維持ですら難しくなるため「減らす」「やめる」ことが必要になるのでは。

基本構想(案)は、まちづくりの大きな方向性を示すもの。詳細な内容や基本計画は今後議論される予定。市公共施設は長寿命化推進による更新費用等の抑制に努め財政負担の軽減を図る。

基本構想(案)の篠山口駅周辺イメージ図は現実と乖離しているのでは。

これは20年後の「広がる田園や周囲の山並みと調和した緑豊かな駅前環境」をイメージしている。今後、地域の皆様とともに検討を行なっていきたい。

西紀トンネル経由で、栗栖野の国道372号線へ接続するまでの区間を県道に変更しては。

兵庫県に意向を確認したい。

問2 当市は「農都」と言いながら道の駅が一つも無い。既存のハートピアセンターや黒豆の館を道の駅に改修し登録すれば、社会的に認知され、利用増



総合計画基本構想(案)における篠山口駅周辺の土地利用イメージ

QRコード



を期待できるのでは。

既存施設に道の駅の機能を追加し、登録要件を満たすには、24時間利用の駐車場やトイレ、道路情報発信等の条件整備が必要となる。以前にハートピアセンターを「道の駅」にすることに付いて丹波ささやま農協と検討したが、実現出来なかった。今後、既存施設を活用した道の駅の登録に向けて、調査・検討を行う。



河南 芳治

1. 令和2年度施政方針(農業関連)について
2. 英語に特化したまちづくりを

問1 小さな農業や集落営農組織が高齢化により継続の危機に陥っている。農村や地域の崩壊を防ぐため、両者の継続・経営安定のための具体的かつ根本的対策ロードマップの作成が必要ではないのか。

担い手農家(3ha以上)へのコンバイン導入助成や集落営農法人向け各種補助、集落営農の情報交換会がある。農都創造計画の中間見直しの中で、小さな農業を持続発展できる対策を検討する。

環境にやさしい米づくりとあるが、安全面からのアプローチこそが重要。世界の流れはオーガニックに向かっている。栽培に手数のかかるオーガニックへの効果的な支援をどのように考えているのか。

有機農業に取り組む農業者(24ha)やJAS認定者に交付金を支援し、有機農機農業者による学びを行っている。有機農業のベテラン農家に協力を得ながら支援を続ける。

問2 日本で唯一の英語と日本語が公用語のまちにすれば、語学移住による

子育て世代増の効果が大きい。英会話学校だけでなく英語を話せる環境(まち)を作ることが重要だが、市長の見解は。

グローバル化が進む中、英語の問題は避けて通れない。学校教育を中心に取り組むことが必要であり、教育委員会と連携しながら市として必要な支援を行っていく。



QRコード





吉田 知代

1. 学校給食優勝を活かしたブランド向上を
2. ヘリコプター観光について

QRコード



問1 全国学校給食甲子園優勝は、食と農の都として全国にPRできる機会である。市内飲食店のご協力を得ながら、ご当地メニューとして提供し、交流人口増加に繋げては。

食は訪れる観光地を決める大きな要素である。この優勝を絶好の機会と捉え優勝記念ご当地メニューの開発、各飲食店での提供協力のもと、誘客やリピーター増加に繋げていきたい。



全国学校給食甲子園優勝メニュー(写真：全国学校給食甲子園事務局)

子どもたちは給食を通じて、特産品や伝統食、地域の自然や文化を学んでおり、恵まれた教育環境にある。移住の目的は、教育と自然環境が大きく、今回の優勝は相乗効果を生むことから移住定住促進に結びつけては。

学校給食甲子園での優勝を含め恵まれた教育環境であることを定住移住施策に組み込んでいきたい。

問2 篠山城跡多目的広場でのヘリ実証実験のメディアインタビューの際、市長は「城を中心としたまちの美しさを再認識し、騒音さえ問題なければ、広域観光の有力なツールとなる」と答えている。騒音検査平均値は57dB(デシベル)であり、環境省の定める騒音基準値を下回っている。離着陸時の各2分間でも85dBが最高値であった。この数値をどう評価するのか。

騒音の大きさとしては「極めてうるさい」と「うるさい」の間といわれている。交通手段やレジャーとして魅力的な取組であるが騒音の影響や安全性とともに市民の理解も必要である。



園田 依子

1. 防災と福祉の連携について
2. 避難行動支援者の支援について

QRコード



問1 発災時、高齢者や障害のある方が一緒に避難できる地域をつくるため住民と福祉専門職が協力し避難訓練の実施を目指している。県のモデル事業を活用した自力避難の難しい高齢者における個別支援計画の取り組み状況は。

見守り台帳を個別支援計画として位置付けて整備している。令和2年1月末の登録率は29.7%(登録対象者数1879人・台帳登録者数559人)

取り組みの効果は。

モデル事業の核は福祉専門職であるケアマネの協力。当事者に災害に対する理解や必要な行動等を確認することでお互いの信頼関係が強まるとともに、当事者が自身でできることやそうでないものについての認識が深まる。

高齢者避難支援のトッパーとしてどのように取り組みを深めていくのか。

自治会や社会福祉協議会等と協力し、地域や当事者、家族だけでも避難支援ができるようマニュアル作成を進める。

障がいのある方の個別支援計画は。令和2年度に計画作成や避難訓練を実施する。

福祉職の専門家を育てるキャリアアップシステムについて。

対人援助技術や福祉制度に関する研修や連絡会を開催する。

問2 災害時、支援者が車椅子を押して移動する際、スムーズに移動できる牽引式補助装置の導入を。

車いすでの避難は様々な支障が生じることが想定される。当該装置を試験的に導入し防災訓練等で効果を確認した上で利活用を検討する。





前田 えり子

1.住民のいのち、暮らしを守る市政を
2.小規模・家族農業へ支援強化を

QRコード



問1 消費税増税が暮らし・営業に深刻な打撃を与えている。国の進める「全世代型社会保障改革」では、年金を減らす一方で、医療、介護の負担を増やそうとしている。社会保障に必要な予算を優先的に使うのが本来の政治の在り方だ。市長の見解を問う。

消費税の増税に伴い、市民のくらしや営業についての影響はあるが、社会保障を確実に実施するためには、やむを得ない施策と認識している。医療や介護、年金制度の改定については、社会保障全般にわたる持続可能な改革とするための改定であると考ええる。

問2 規模を拡大すればするほど、農業・農村人口は減り、生活・生産基盤も弱まっている。小さな家族経営を含め、多様な農業が維持されてこそ農村社会、ひいては社会全体の持続性は高まる。国連の「家族農業の10年」がスタートした。政府の「食料・農業・農村基本計画」も見直しが進められている。市長の見解を問う。

政府の「計画」の見直しに対して意見書を提出した。今回の見直しにおいて、



国連「家族農業の10年」

ようやく中山間地域への具体的な対策が盛り込まれた。世界的に持続可能な農業として、家族農業、地域農業の重要性が認識され始めた。丹波篠山市では、農地や農村風景、特産物、伝統行事など先人から受け継ぎ魅力を作り出しているのは、小規模、家族農業の努力による。どのように農業・農村を持続させるのか、モデルプランの検討を進めていく。



向井 千尋

中学生のより良い部活動のあり方について

QRコード



問 中学校における部活動は、教育の一環として行われ、スポーツや文化に親しみ自主性や社会性を育むための教育的効果が認められてきたが、近年、生徒数の減少とそれに伴う教員の不足から維持が難しくなっている。こうした中、中学生の視点に立った、丹波篠山市の「持続可能な部活動のあり方の指針」を策定し、学校単位での活動から市全体での運営体制の確立が早急に必要になってくると考えるがどうか。

部活動のあり方の指針策定については、平成30年度から有山教授(兵庫教育大)から指示を仰ぎ、事故防止や安全対策などの観点から適切な運営について検討中である。今後、各中学校の生徒、保護者、教員を対象に実態調査を行い、現状を把握して今後の部活動改革を行っていく。

「篠山東中学校ソフトボール部存続及び支援のための要望書」が署名と共に提出されていることについて、どのように受け止めているのか。

東中学校ソフト部については、根本

的な課題の解決策を市全体として検討していきたい。今回は東中学校の要望書がきっかけとなり、市内の部活動のそれぞれの課題を整理することができた。総合教育会議の中でも部活動についての協議をしている。教育大綱にもある通り、学校の抱える課題は教員だけではなく、保護者、地域住民が一体となって解決したい。



篠山東中学校ソフトボール部



栗山 泰三

中学校部活動の教育的意義

問 市内の中学校では、生徒数、部員数の減少、それに伴う教職員数の減少により、部活動そのものの維持、継続が不可能になってきている。部活動指導員の役割は今後の部活動運営に大きく期待される。丹波篠山市の未来を担う子どもたちのために部活動を維持・継続できる環境をつくるのが、我々大人の仕事ではないのか。

スポーツを通して、人間性を育くむとともに努力によって能力を高める習慣が獲得でき、困難を乗り越え素晴らしい勝利の幸福感を体験できる。この達成率を高める才能を育てる教育が可能になる。部活動は、キャリア教育においても生き方や価値観にも関わるものと考えている。「生徒が希望する部活動をどう持続可能なものにしていくのか」については、兵庫教育大学有山教授の指導のもと検討する。



部活動の様子

QRコード



田村 直也

部活動の改善によるQOLの向上

問 専門外の部活動を担当する教員も多く、効果的な指導方法を学ぶ機会や時間も十分確保できず、それを補うために練習量が重視されている。この練習量と日数が教員と生徒双方の時間と体力を奪っており、本来必要な業務に充てる時間や生徒の自発的な勉強時間や遊びなどの自由に活動する時間を奪っている。

これを改善するため、月に1回程度、教員と生徒に良い指導とはどんなものが体験する機会を設ける。また、練習日数が増えた余裕のない状態では練習内容に工夫は生まれないため、部活動を週4日以下に減らすことにより効率の良い指導方法や練習方法に結びつける。そして部活指導が適正に行われているかを確認するためにアンケート調査を実施し、現場の教員や生徒の声を常に聴けるようにする必要があるのでは。

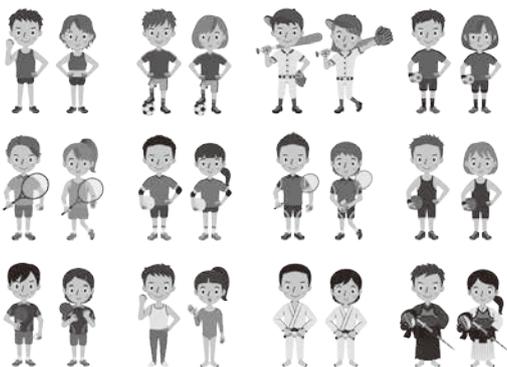
部活動の教育的目的をはっきりとさせ、科学的な練習方法を用いて、生徒たちの時間を有効に使う必要がある。中学生にとっては教科の学習や余暇、

QRコード



家族との時間と同様、部活動も大切な時間と考えている。提案については、良い指導を体験させることは生徒にも指導者にも大変効果的な取り組みであると考える。練習日数は最大週4日が望ましいとの提案についても、他自治体の実例を見ても同じことが言えることから研究している。アンケートの実施についても検討していく。

QOL
一般的に人生の質や生活の質のことを指す。



人口減少社会の中、人口見通しから人口減少を前提としたまちづくりで減少速度を緩やかにし、まちの活力を維持してみんなが元気に暮らせることが

える。
人口減少を当たり前とせず、「農」を基盤に市内全域を均衡のある発展を目指し、都市機能を融合した土地利用を進める必要がある。農住調和区域・住環境形成区域・新市街地形成区域・田園環境保全区域での秩序ある宅地開発を積極的に進め、消滅都市とならぬよう人口5万人を目指していくべきと考

問 現在、日本全国の地方で人口減少状態になっており、国立社会保障・人口研究所が平成27年国勢調査を基にした将来人口見通しでは、近い将来に丹波篠山市は消え去るといわれている。また、平成26年の日本創成会議の推計結果では、消滅可能性都市のうち人口が5万人以下の自治体は約94%が消滅する可能性が高いとされ、当市は現在約4万人、20年後には3万人を割り込む数値となっており消滅する可能性は高いとされている。

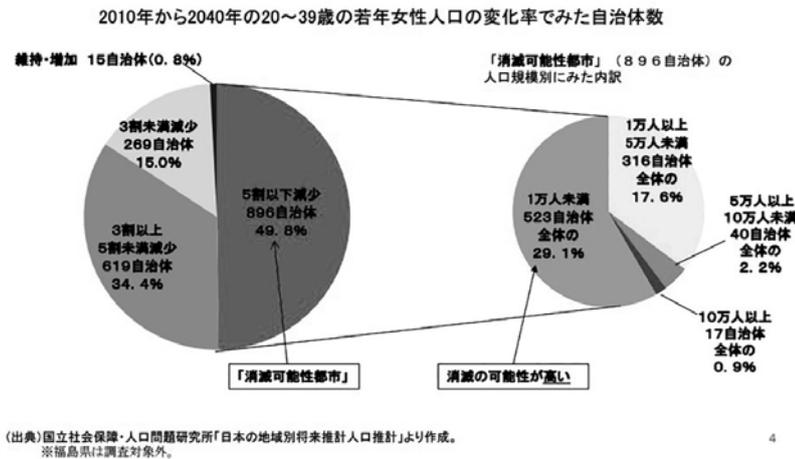


恒田 正美

『私なら、人口5万人を目指す!』

ポイントになる。長期的な展望の下、まちの魅力を育みながら、安心安全な暮らしを保障し高めるような総合的な施策を展開し、持続可能なまちづくりを実現していく。

QRコード



陳情・要望を受けました

- 要望書(丹波篠山市産木材の普及流通の推進について)
【篠山木材協同組合】
- 要望書(主要地方道川西篠山線「古坂峠」新城東トンネル早期実現について)
【城東小学校区自治会長会長】
- 岡野隕鉄落下地点周辺整備事業に係る市の支援について
【岡野ふるさとづくり協議会長】
- 「遊び村」にあずまや建築についての要望書
【NPO法人「結」理事長】

上記の要望については、市当局に対し、適切に対応されるよう申入れを行いました。

詳しくは
QRコード



○政務活動報告会の開催

政務活動費は、地方議員の調査活動基盤の充実強化を図る観点から、地方自治法によって制度が設けられ、市政に関する調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として交付されるものです。こうした中、政務活動費の透明性の確保や議員で調査内容を共有することなどを目的とした政務活動報告会を令和2年2月1日に開催しました。多くの市民の方にお越しいただき、調査事項や報告内容についての提言などをいただきました。今後の議会活動に活かしていきたいと思ひます。



臨時会議を開催します。

5月1日会議(金)

議長選挙 他

◎いずれも午前9時30分開会予定です。どうぞ傍聴にお越し下さい。なお、市議会のホームページでも本会議中継を見ることができます。また、市役所本庁舎(1階ロビー・4階議場前)に設置のモニターでも本会議の視聴が可能です(リアルタイムのみ)。

※本会議・委員会の傍聴にあたり、託児を希望の方は開催日の2週間前、手話通訳を希望の方は開催日の4週間前までに議会事務局へご相談下さい。

※議会だよりに対するご意見やご感想は、下記までお寄せ下さい。

TEL (079) 552-6855

FAX (079) 552-7104

E-mail

gikai_div@city.sasayama.hyogo.jp

丹波篠山市議会だより 第90号

令和2年4月21日発行

編集・発行

丹波篠山市議会広報特別委員会

栗山 泰三・安井 博幸・向井 千尋

大西 基雄・国里 修久・吉田 知代

〒669-2397 兵庫県丹波篠山市北新町41

TEL (079) 552-6855

丹波篠山市議会 検索

〈議会市民相談コーナーを開設〉 ご予約不要！お気軽にご相談ください

奇数月の最終日曜(市役所時間外窓口)に市議会議員1班3名体制で相談コーナーを開設します。

開催日時：第1回 令和2年5月31日(日) 9時～12時

第2回 令和2年7月26日(日) 9時～12時

開催場所：市役所本庁4階

(玄関市民ホールでお申し出ください。ご案内します。)

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止とさせていただくことがあります。その際、市議会H.P等でお知らせいたしますので、ご留意いただくとともに、ご了承いただきますようお願いいたします。



まちなみ

新型コロナウイルス感染症は、世界的大流行を惹き起こし、生命や暮らしが脅かされています。私たちにできることは、多数の人が集まる機会を避け、手洗いを励行するなどの行動によって、互いに社会的な感染の拡大を防ぐことです。

このような時に政治や行政は、市民の生命や暮らしを守ることを最優先しなければなりません。特に重症化しやすい高齢者など、生活や社会の変化に弱い方々を社会全体で支える必要があります。議会では「新型コロナウイルス感染症対策会議」を2月28日に設置し、刻々と変化していく情報を共有するとともに議会としての対応を協議してきました。

このような状況の中、投票率の低下が懸念されますが市議会議員選挙は予定通り行われます。市民の生命や暮らしを守る市政を進めるためにも、感染予防に十分留意しながら、多くの方に投票してほしいと思います。今期の議会広報特別委員会もこれで最後です。4年間、ありがとうございました。委員一同、感謝申し上げます。(向井 千尋)

広告



大阪陸運局長指定 民間車検場

ロードサービス ● JAF指定工場 ● 各損保会社提携工場

(株)吉田自動車工業

兵庫県丹波篠山市東岡屋三ツ安52-2



0120-216-101

広告

あなたのいっそうの健康をサポート

病院の診断結果の詳しい解説や
医師との適切なコミュニケーション術、

肥満・便秘・ストレス・血圧・血糖値で悩んでいる方、
健康で元気に毎日を過ごしたい方へアドバイスします。

まずは気軽に Health & Fine ヘルス アンド ファイン

お電話で 080-4297-9291

無料相談
(30分)

臨床検査技師

加藤 晴之

丹波篠山市池上
277-32